

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

JR東労組

本部OB会

ニュース

No. 228 2016年 5月発行

JR東労組OB会第20回定期総会で

“たしろと組織強化に全力”を確認

熊本地震で九州の仲間にかんぱ、たしろ夫人も参加

快晴に恵まれた4月20日、JR東労組本部大会議室で「JR東労組OB会第20回定期総会」が、役員や委員、来賓など総勢100名を超える参加者で開催されました。総会では、正念場を迎えた「たしろかおる応援プロジェクト」の活動に全力を上げ、本部OB会結成20周年に向けて支部OB会の組織強化等を中心とする一年間の活動方針を決定しました。

真由美夫人が初の挨拶

総会は、「九州地震」の犠牲者に黙祷を捧げてから始まり、議長に渡部委員(新潟)を選出しました。古川会長と奥山副委員長のあいさつの後、国会の委員会開催で出席が間に合わない田城参議院議員に代わって、真由美夫人が初めてOB会総会であいさつをしました。その後、美世志会の上原代表とJR総連OB連絡会の川端副会長からも、温かいあいさつを受けました。

続いて本部OB会から経過と方針、会計と監査報告等を受け、会則の一部改正の提案があった後、質疑を行いました。

発言は全地本から

発言者は12地本OB会の12名からあり、発言の主なものは

- ① 「たしろかおる応援プロジェクト」



挨拶する古川会長



本部OB会第20回定期総会の全景

- ② 年金問題解決のために、退職者連合との連携を強めよう
- ③ エルダーの対策を急ぐべきだ
- ④ 今年も「組合カレンダー」を配ってほしい
- ⑤ 「OB会ニュース」に一人暮らし、病氣、介護等の中で頑張っている会員の事も載せて欲しい等でした。

その他、健康やレクリエーション活動等の意見もありました。総会はその後、今年から初めて行った「情報コンクール」の優秀作品を表彰し、新役員体制を確立して終了しました。

総会終了後は、田城参議院議員と奥様、各地本OB担当者も参加して懇親会を開き、夏の闘いに向けた英気を大いに養いました。



右は、総会で挨拶する奥様

2016年度新役員体制

顧問	大熊 勝明 (東京)
会長	古川 建三 (仙台)
副会長	佐々木 源幸 (盛岡)
事務局長	伊藤 義男 (東京)
事務局次長	本田 祥章 (八王子)
事務局長	川崎 昭雄 (東京)
事務局長	植松 健 (八王子)
事務局長	森 優 (本部)
事務局長	扇谷 健七 (千葉)
事務局長	森 泰克 (大宮)
事務局長	鈴木 佳織 (本部)

一年間よろしくお願ひします

4月に入り一気に桜の花が満開になり、関東近郊の各地OB会が一斉に花見を開催し、一年振りに再会した多くのOB会員が、各地で喜びを爆発させました。

最初の休日となった2日の日、横浜地本、水戸地本、大宮地本の各OB会が花見を開催しました。

満開の桜の下で

横浜
横浜地本OB会
会はエルダー連絡会との共催で、

横浜市戸塚区の柏尾川の河原に総勢70名が集い、大賑わいで盃を重ねました。

この柏尾川の河原は、大勢の市民が訪れる場所なので、朝早くから薄ら寒い天候にもかかわらず場所取りをした成果もあって、花見には絶好の場所となりました。80歳を超えた会員も参加し、元気な会話が飛び交っていました。

水戸
同じ日に水戸地本OB会も、地本OB会主催としては2回目となる花見を開催しました。

JR常磐線の不通で参加できなかった原ノ町支部OB会を除いて、水戸市内の桜川河畔北見児童公園の会場に30名のOB会員が集まり、パーベキューを楽しみながらお互いの健康について語り合い懇親を深めました。来年はもっと参加者を集めて、「また楽しくやろう」と確認しました。

高崎と東京でも花見

高崎
高崎地本OB会は4月4日、以前あった高崎競馬場近くにある旧地本事務所前で、地本OB会の役員19名で懇親を深めるために花見を行いました。懇親会では、残り期間が少なくなった「たしろかおる応援プロジェクト」の取り組みに、ラストスパートをかける意志統一を行いました。

東京
東京地本OB会は4月9日、エルダー会が中心になって開いた花見に、約30名のOB会員が参加しました。

春爛漫、各地でお花見

大宮
また大宮地本OB会も、この日桜の名所で有名な大宮公園で花見を行い、90名の多くのOB会員が集まりました。

この花見には、OB会員や家族のほか、日頃から交流をしている市議員や県会議員も参加し、選挙や「たしろ」の話で盛り上がりました。

昔は遠くに江戸城も見えた北区・飛鳥山公園は、都内でも有名な花見の場所です。総勢120名の大所帯の花見には格好の場所となりました。

この花見には、遠く静岡から参加したOB会員もいました。



わが町の 有名人

盛岡地本OB会

盛岡からは、諏訪 守さんを紹介します。

毎日晩酌をグ

イ呑みで楽しんでる諏訪さんは、「毎日が忙しいと嫌なことも忘れし、楽しいヨ」と明るく充実した第2の人生を語って、周りの人達を羨ましがらせています。

諏訪さんは、若い頃青森機関区から東京に行って電車運転士になり、暫くして戻ってきて青森運転区で働き、そこで退職されました。

俺達の会長は町の顔

って父兄の団結を訴え、その時からリーダーぶりを発揮していました。

現在、青森運転区分会のOB会長の務め、「OB会は楽しくなくちゃ」をモットーに、山の幸を求めてキャンプや



「気長に肩肘張らず、流れに任せるのも大事」と語る諏訪さんは、600世帯を束ねる三和町会の会長も務めて、町民からも大きな信頼を得ています。

俺達の自慢のOB会長は、町内会の顔なのです。

(青森市在住・諏訪 守・70歳)

JR総連の4・3大集會に 千名が大集合

桜満開の4月3日、東京都内の大井町きゅうりあん・大ホールで、JR総連主催の「職場から未来を切り拓く4・3大集會」が開催されました。



熱く決意を語る「たしろかおる」議員と奥様

この集會には、JR東労組を始めJR総連加盟単組の組合員やOB会員と、新しく誕生した民進党、連合、交運労働、全自交労連の来賓が参加しました。さらにたしろかおる参議院議員も奥さんを連れて参加し、会場は1000名を超える参加者の熱気で盛り上がりしました。

集會では、JR総連が第24回参議院議員選挙で推薦する予定候補者からのビデオレターが紹介された後、たしろかおる参議院議員からも決意表明がありました。

職場の代表からは、春闘を精一杯闘った報告やたしろかおる応援プロジェクトの取り組みの報告がありました。集會の最後には、JR総連傘下の9単組の仲間達が「たしろかおる」を応援する事を確認し、団結ガンパローで幕を閉じました。

各地本OB会の定期総会日程

- ◇ 仙台地本OB会 * 5月24日 13時 地本会議室
- ◇ 東京地本OB会 * 5月25日 13時 北とびあ 13F
- ◇ 盛岡地本OB会 * 5月27日 13時 こぶし会館
- ◇ 秋田地本OB会 * 5月28日 13時 フォーラムアキタ
- ◇ 水戸地本OB会 * 5月29日 13時半 ミマツホテル
- ◇ 長野地本OB会 * 5月29日 13時 北中公民館
- ◇ 八王子地本OB会 * 6月4日 12時半 八王子労政会館
- ◇ 大宮地本OB会 * 6月4日 13時 大宮総合車両C
- ◇ 横浜地本OB会 * 6月5日 13時半 JAさがみ茅ヶ崎ビル
- ◇ 新潟地本OB会 * 6月19日 12時 支社会議室
- ◇ 高崎地本OB会 * 6月25日 14時 地本会議室
- ◇ 千葉地本OB会 * 7月23日 13時 バーデーホテル